

宮澤清先生の死を悼む

細田 哲

宮澤清先生は、1966年に本学経済学部専任講師として着任されました。1997年に退職なされましたが、永年にわたって財務会計分野のご研究および教育にご活躍されました。1975年に教授に昇進されて以降、「会計学基礎論序説」(白桃書房)を嚆矢として、大部のご著作を次々と公刊されました。

宮澤ゼミナールは数多くの会計研究者、会計専門職の人材を輩出されています。これは宮澤先生の会計教育に注がれた熱意の賜と考えます。伝統ある獨協大学の会計研究の一翼を担われた宮澤先生を失ったことは誠に残念です。ご冥福を衷心よりお祈り申し上げます。

訃報 (ほそだ・てつ 経済学部教授)



宮澤 清(みやざわ・きよし)
名誉教授
14年4月25日、死去。87歳
66年 専任講師
68年 准教授
75年 教授
97年 名誉教授

本学教員2名がNHKラジオ講座の講師を担当

ドイツ語学科の古田善文教授が、2014年10月からNHKのラジオ番組「まいにちドイツ語:応用編、黒猫イクラと不思議の森!」を担当する。

番組は今年10月から来年3月までの48回シリーズで、ドイツ、オーストリア史の中から24人の有名人にまつわるエピソードを取り上げる。古田教授によれば、今回の講座はドイツ語を勉強しながら、同時にドイツ・オーストリア史も学ぶという欲張った内容になるとのこと。

■タイトル

「黒猫イクラと不思議の森!」

■放送

NHKラジオ第2、木曜日と金曜日の7:00~7:15(再放送は木曜日と金曜日の15:15~15:30)



ラジオ収録中の古田教授(左)と、マライ・メントラインさん(右)

また、フランス語学科の井上美穂講師が、2015年1月からの「アンコール まいにちフランス語」を担当する。

■タイトル

「À table!~文と語彙を料理する~」

■放送

NHKラジオ第2、木曜日と金曜日の11:00~11:15(内容は2014年7月~9月の再放送)

Moanday, tearsday, ...

児嶋一男

昨年夏、卒ゼミ生で喜寿をお祝した。川端康成や十七代勘三郎との出版社時代の交流、吉村克己『満身これ学究』(文藝春秋社)に載る古筆学者小松茂美との逸話、図書館に残された(D・H・ロレンス・コレクション)や獨協榎山奨学生会の事など、皆で楽しくお話を伺えた一日だった。

創立四年目に赴任。天野貞祐学長に「学生第一に考える」と約束されたとのこと。「来る者は拒まずだよ」という先生に救われてゼミに入った(私のような)学生でも、先生に教わったおかげで英米は勿論さまざまな文学を研究する面白さに目覚めた者は多かった。

もはや薫陶を授かる事かなわず。哀惜の涙止め難し……

訃報 (こじま・かずお 外国語学部教授)



北澤 滋久(きたざわ・しげひさ)
名誉教授
14年6月3日、病気のため死去。77歳
67年 専任講師
69年 准教授
78年 教授
07年 名誉教授

悪戯っぽい笑顔

山本 淳

関楠生先生は、東京大学をご退官後、1985年から10年にわたり本学教授を務められ、ドイツ文学・文化に関する幅広い研究と、学部・大学院における質の高い教育に大きな功績を残された。Th. マン『ファウスト博士』をはじめとする数多くの翻訳は、いずれも名訳として定評がある。また『ヒトラーと退廃芸術』等数々の著作は、ドイツ文化についての多くの示唆に富む洞察を読者に与えてくれる。

大家であるのに尊大なところは微塵もなく、洒脱でユーモアにあふれ、いつも飄々としていらした。ジョークの後の悪戯っぽい笑顔が忘れられない。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(やまと・あつし 外国語学部教授)

訃報



関 楠生(せき・くすお)
名誉教授
14年7月3日、病気のため死去。89歳
85年 教授
95年 名誉教授

メディアに登場した獨協大学 (14年6月16日~14年8月31日)

- 犬井正ゼミ(経済学部)の学生たちがキャンパス内水田で田植えを体験(6月20日・東武新聞・3面)
- 森永卓郎経済学科教授 集団的自衛権についてコメント(6月30日・朝日新聞朝刊・38面)
- 右崎正博法科大学院教授 表現の自由についてコメント(7月5日・朝日新聞朝刊・38面)
- 竹田いさみ英語学科教授、永野隆行交流文化学科教授 日豪関係についてキャスターと対談(7月7日・TBSラジオ報道番組「Session-22」)
- 本学にて、ハンス・カール・フォン・ヴェアテルン駐日ドイツ大使が講演(7月17日・東京新聞朝刊・22面、7月18日・毎日新聞朝刊・22面)
- 立田ルミ経営学科教授 教育とICTの学会「2014 PCカンファレンス」でクラウド型教材活用事例を紹介(日経BP PC Online)
- 高校生と予備校生への夏休み期間中の本学図書館開放について紹介(7月20日・産経新聞朝刊・21面)
- 7月26日開催のオープンカレッジ特別講座「パリの表通りと中庭—アパルトマンの街の眺めと住まいの空間—」について紹介(7月25日・毎日新聞朝刊・26面)
- 森永卓郎経済学科教授 「アベノミクス第三の矢と集団的自衛権」と題し、7月30日に本学にて講演(7月29日・埼玉新聞朝刊・12面)
- 徳永潤二経済学科准教授 「BRICs銀行は世界を変えるか」と題しコラムを掲載(8月5日・埼玉新聞朝刊・5面コラム「経世済民」)
- 竹田いさみ英語学科教授 「北極海航路」をテーマに出演(8月13日・NHK総合テレビ「視点・論点」)